

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52423	子どもの体育 Child's physical education	伊藤照美		専門	1	選択	2前期

科目の概要

こどもの体育(身体表現遊び)は、幼児と健康Ⅱで学んだことをさらに展開し、各自が創意を働かせてイメージを動きに連動させる活動「創作の方法」を探究し創作リズムダンスをグループで創り発表します。(DP①)
 保育者として必要な専門的知識や技術を身に付け、身体表現を指導するための段階的な方法とポイントについて学びます。(DP③)
 また一般的な知識や知的理解とともに自らも幼児リズムダンスを踊り、その体験に基づいて理解し楽しく表現するにはどうすればいいのかなど幼児教育や保育の現場で役立つ教材の研究や身体表現活動について学びます。(DP③)
 保育に必要な身体活動および身体表現を身に付け、就職試験や現場で活かすことができるようにする。(DP②)
 学びの過程で課題を発見し、習得した知識を活用し、課題解決できる力を身に付ける。(DP④⑤)

学修内容	到達目標
① 身体運動に関する基本的な知識を得るとともに、各体操を習得する。 ② 保育の中で取り上げるリズム体操やリズムダンスに関する教材を作成するためにいくつかの幼児体操を習得し、必要な知識や技術、指導法を学ぶ。 ③ グループ活動における創作に必要な知識や技術を習得するとともに創造力を学ぶ。 ④ 保育者として必要な基本的な資質を身に付け、運動あそびの安全管理や体育指導を身につける。	① 幼児期における身体運動に関する基本知識を理解し、述べる事ができる。(DP②③) ② 実践力を養うためにグループに分かれて教材研究をし、体操やダンスの指導計画の作成を行い、幼児役・保育者役となり指導法が理解し評価することができる。(DP③) ③ グループ活動における創作に必要な知識や技術を理解し、様々な場面で応用することができる。(DP④⑤) ④ 保育者として必要な基本的な資質を身に付け、運動あそびの安全管理や体育指導を身につけることができる。(DP①②③)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	自分のやるべきことは何かを見極め、自発的に取り組む
	働きかけ力	
	実行力	積極的に行動し、自分の考えを実行に移し、成果をだす
考え抜く力	課題発見力	自分のスキルを分析し、課題を見つけて対処する
	計画力	
	創造力	アイディアをだし、チームで協力して実践する
チームで働く力	発信力	相手の意見を理解し、自分の考えを発信する
	傾聴力	相手の意見を正確に理解し、チームで協力して実践する
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻・無断欠席をせず、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円満に進行するようルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキストは、特に使用しない。必要に応じて適宜指示します。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「保育内容 健康」「こどもの音楽表現」「幼児と健康Ⅰ」「幼児と健康Ⅱ」
 資格：保育士 幼稚園教諭

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> ・実技系の演習科目のため、しっかり出席しましょう。 ・運動が得意・不得意に関わらず積極的に努力している姿勢を評価します。 ・保育者としてのマナーを身につけること。 ・楽しみながら体全体を使って動けるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を受けるときにふさわしい服装、身だしなみであること。 ・日頃から運動に親しみ、戸外で活動することを心がけましょう。 ・授業態度の悪い学生は退席してもらう。 ・遅刻、欠席をしないこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	0	①				
			②				
			③				
			④				
	平常評価	小テスト	0	①			
				②			
				③			
				④			
		レポート	20	①		✓	<ul style="list-style-type: none"> グループノート提出において、見やすく記入されているかどうかにより評価する。 集団遊びでは、明るくはっきりとした言葉で話す。 導入の仕方、子供への適切な働きかけや助言の仕方、動きを大きく正確にする。 発表のための事前準備をグループで行う。
				②		✓	
				③		✓	
				④		✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	70	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ダンス創作中間発表、成果発表を行う。（2回の予定） 明るくはっきりとした言葉で話す。 導入の仕方、子供への適切な働きかけや助言の仕方、動きを大きく正確にする。 発表のための事前準備をグループで行う。 発表準備に関して、事前に担当教員との打ち合わせをする。（指導） 			
		②	✓				
		③	✓				
		④					
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> 学修態度（10%） （主体性）グループの中で、自分のやるべきことは何かを見極め、自発的に取り組むことができる。 （実行力）発表に向けて、積極的に行動し、自分の考えを実行に移し、成果を出すことができる。 （課題発見力）自分のスキルを分析し、課題を見つけて対処できる。 （創造力）アイデアをだし、グループで協力し実践できる。 （発信力）グループワークでは、相手の意見を理解し、自分の考えを発信できる。 （傾聴力）相手の意見を正確に理解し、グループで協力して実践できる。 （規律性）遅刻・無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、ルールを守ることができる。欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。 		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<ul style="list-style-type: none"> 幼児期における身体運動に関する基本知識を十分に理解できる。 創作発表において与えられた課題が達成され、見る側に理解できわかりやすく、工夫された発表ができる。 子供が喜ぶ身体表現を豊かに伝えることができる。 グループ活動において、体操やダンスの指導計画の作成を行い、幼児役、保育者役となり指導法が理解できる。 子どもの発達に応じた、運動あそびの安全管理や体育指導を身につけることができる。 総合評価90以上はS（秀）、89～80はA（優）とする 	<ul style="list-style-type: none"> 幼児期における身体運動に関する基本知識を理解できる。 創作発表において与えられた課題が達成され、わかりやすく発表ができる。 グループ活動において、体操やダンスの指導計画の作成を行い、幼児役、保育者役となり指導法が理解できる。 運動あそびの安全管理や体育指導を身につけることができる。 総合評価79～70はB（良）、69～60はC（可）とする

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 授業のねらい、目的と内容について確認する。	演習	授業のねらい、目的と内容について理解できる。	子供の発達段階を理解しておく。 適度に運動をしておく。(予習)	45	主体性 傾聴力 規律性
2	幼児体操① はとぼっぼ体操、げんきっこ体操、トンガリ体操、なかよし体操、動物体操他を習得する。	演習 理解確認 各種の幼児体操について理解しフィードバックする	各体操が習得できる。	適度に運動をしておく。(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
3	幼児体操② ちびっこザウルス、パンダちゃん体操、あつまれジャンケンマン、クロススキップのうた他を習得する。	演習 理解確認 各種の幼児体育について理解しフィードバックする	各体操が習得できる。	前回の体操を家でも実践しておく。(復習) 幼児体操を調べてくる(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
4	幼児体操③ 乳幼児体操の復習をし、確認する。	演習 理解確認 習得した幼児体操を理解しフィードバックする	2回、3回の各体操が覚えられる。	これまでの各体操を復習する。(復習) 発達段階に応じた幼児体操を調べておく(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
5	幼児体操④ これまでに学んだ幼児体操を参考に乳幼児体操のアレンジを考える。	演習 理解確認 アレンジする幼児体操の準備状況を把握しフィードバックする	各グループで協力しアイデアを出し合える。	乳幼児体操のアレンジを復習する。(復習) 幼児体操を調べてくる(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	集団遊び 道具を使わない遊びを幾つか習得する。 パソコン使用(調べ学習)	演習 パソコンを使用し発達段階に合わせた集団遊びを調べてグループでまとめる 理解確認 集団遊びの準備状況を把握しフィードバックする	各遊びを習得し、グループごとにアイデアを出し合える。	前回の幼児体操を復習する。(復習) 事前に遊びを調べてくる。(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	集団遊び 道具を使つての遊びをいくつか習得する。	演習 理解確認 集団遊びの準備状況を把握しフィードバックする	各遊びを習得し、グループごとにアイデアを出し合える。	前回の幼児体操を復習する(復習) 事前に遊びをえてくる。(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	乳幼児ダンスの創作① 創作のための選曲 幼児向けの色々な曲をグループ毎に出し合い聴きみんなで意見交換し、対象児を決め曲を選ぶ。	演習 理解確認 グループの意見を聞きフィードバックする	グループで選曲し、幼児向けの色々な曲を出し合い聴きみんなで意見交換することができる。	前回の実施した集団遊びを復習する(復習) 事前に曲を考えてくる。(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	乳幼児ダンスの創作② 動きの種類を出し合い振り付けを考え、時間(速度の変化)空間(方向)強弱の三要素の原理を理解する。	演習 理解確認 グループの意見を聞きフィードバックする	グループで討議し、動きの種類などを出し合い振り付けを考えられる。	選曲した曲の振り付けなどをイメージする(復習) いくつかの動きを考えてくる。(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	乳幼児ダンスの創作③ グループ創作 創造力やリズム感を養い美しい動きや明るい表情、リズムカルな動き、空間形成などを、考え、グループで創作する。	演習 理解確認 グループの意見を聞きフィードバックする	グループで討議し、創造力やリズム感を養い美しい動きや明るい表情、リズムカルな動き、空間形成などを、考え、グループで創作できる。	創作したダンスを復習する。(復習) 全体的な構成を考えてくる(予習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	中間発表 グループごとに、発表動きの分析し、動き隊形の確認をする。 ITC活用として学生によるビデオ撮影と音響	演習 理解確認 グループ発表について反省などを聞きフィードバックする	中間発表までの与えられた目標が達成されている。	完成した創作を再度確認する(予習) 創作したダンスを復習する。(復習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	乳幼児ダンスの創作④ ビデオを見る。作品の見直し グループごとに、「動きが対象年齢に適しているか」「ねらい」などがきちんとできているか検討する。	演習 理解確認 グループで作品の見直しをし意見を聞きフィードバックする	作品の見直しとして、グループごとに、「動きが対象年齢に適しているか」「ねらい」などがきちんとできている。	中間発表の振り返りを考えてくる。(予習) 創作したダンスを復習する(復習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	乳幼児ダンスの創作⑤ できた作品を踊りこむ。 お互いに動きを見ながらグループで表現する大切なことを学び、踊りこみの大切さを習得する。	演習 理解確認 創作について準備状況を把握しフィードバックする	グループで討議し、できた作品を踊り、お互いに動きを見ながらグループで表現する大切なことを学び、踊りこみの大切さを習得できる。	グループで検討した構成を考えてくる(予習) 創作したダンスを復習する。(復習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	発表 グループおよび個人グループごとに「選曲理由」「対象児」「ねらい」などを言って、発表し相互に鑑賞する。 ITC活用として学生によるビデオ撮影と音響	演習 理解確認 発表後の反省や感想をまとめフィードバックする	これまでの創作が全て完成され、発表できる。	発表に向けてのイメージをしてくる(予習) 発表前のダンスの確認をする。(復習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	オンデマンド 授業の振り返りとまとめ各グループの作品についての評価。 各グループの作品についての評価、コメントをする。作品をグループ創作ノートにまとめる。	演習 オンデマンド 11回、14回の授業を視聴しまとめる 理解確認 子どもの体育の理解を総合的に評価しフィードバックする	グループでの討議し、各グループの作品についての評価、コメントをし、作品をグループ創作ノートにまとめる。	各グループの良かった点等を振り返り、コメントをだせるようにする。(予習・復習)	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力